

第5次地域福祉推進計画 総合体系図

愛称：支え合いふくしプラン

地域福祉 目標

みんなですすめよう ふくしでまちづくり
～”ほっとけない“を ほっとかない宍粟に～

第5次地域福祉推進計画では、第4次計画で明確化した課題の更なる充実と発展をめざした「基本目標1～3」を設定し、取り組んでいきます。社協は「ヒト・モノ・カネ・情報」などの活動資源の充実を図り、活動目標の達成に向け地域とともに実践していきます。

基本目標1

助け合いの心を広げよう

●活動目標

- 1 「ふだんのくらしのしあわせ」を学習する機会をつくり、助け合い・支え合う心を育もう
- 2 みんなが「主役」になれる地域での活動をすすめよう

基本目標3

住み慣れた地域で その人らしく暮らし続けよう

●活動目標

- 1 小さな困りごとにも気づける仕組みをつくろう
- 2 「自分らしく」自立した生活ができるようにしよう

基本目標2

協力し支え合うつながりをつくろう

●活動目標

- 1 地域の話や困りごとを把握し、話し合える場をもとう
- 2 地域のだれもが気軽に集える居場所をつくろう
- 3 地域のだれもが安心して暮らし続けられるよう「見守り・支え合い活動」をすすめよう

社協目標

地域福祉をすすめるための 基盤を強化します

●活動目標

- 1 住民から信頼され必要とされる組織をつくりま
- 2 地域福祉活動を支える財源の確保につとめます

